

山口大学 時間学研究所 公開講座

in 岡山

昼夜や季節との付き合い方を 生物学的に考える

自然環境は天体運行により周期的に変化する。

地球の自転により昼夜の環境変化が起こり、

地球の公転により季節の環境変化が起こる。

これらの周期変化は、太古から現在まで、

そして現在から未来へと永続的に繰り返される。

生物たちが厳しい生存競争を勝ち抜くには、

この周期変化を予測して備える能力の獲得が不可欠である。

本講座では、生物学研究により明らかにされてきた

この能力について概説し、

自然環境の周期変化を遠ざける現代の生活環境が

ヒトに及ぼす影響について考察する。



招時 待間 学へ

山口大学 時間学研究所とは

「時間」をキーワードに、文系・理系の垣根を超えた研究者が集まり、
「時間学」という新たな学際領域の創造と社会への還元を使命に2000年4月に設立されました。

この度、初めて岡山の地でイベントを開催いたします。

岡山の皆さまに「時間学」の面白さを知っていただくとともに、
日常の「時間」の見方が少し変わるような最新の研究成果をお届けします。
どなたでもお気軽にご参加いただけます。皆さまのご参加を心よりお待ちしております。



2026.11/22 sun

【時間】14:00—16:00(開場13:30)

【会場】岡山国際交流センター8階イベントホール

岡山市北区奉還町2丁目2番1号〈JR岡山駅運動公園口(西口)から徒歩3分〉

※一般駐車場はございません。

公共交通機関をご利用いただくか、センター東隣の岡山駅西口パーキング、または最寄りの駐車場をご利用ください。

参加無料

事前申込不要



講師 明石 真(山口大学 時間学研究所 教授)

【定員】80名

【主催】山口大学 時間学研究所

【後援】岡山市教育委員会、日本時間学会

【お問合せ】山口大学 時間学研究所

tel 083-933-5848 E-mail jikann@yamaguchi-u.ac.jp

【時間学研究所HP】<https://www.yamaguchi-u.ac.jp/rits/>



時間学研究所HP

